

Artesyn Embedded Technologies
放送映像ビデオ設備構築の簡素化、高速化およびコスト削減を
実現する SharpCaster(TM)アクセラレータを発表

Time-to-Market を 9 か月短期化し、設備構築コストを平均で\$500,000 節減

米国ネバダ州ラスベガス- 2014 年 4 月 15 日- [Artesyn Embedded Technologies](#) は、放送映像設備構築のスピードアップと標準サーバーを使った放送映像アプリケーションの設備構築コスト削減のために [SharpCaster™ビデオトランスコーディングアクセラレータエンジン](#) を本日発表しました。Artesyn の推定によればお客様はシステムを独自開発するより SharpCaster アクセラレータを適用することで開発コストを最低でも \$500,000 節減、期間を 9 か月以上短縮する事ができるようになります。

Artesyn の SharpCaster アクセラレータは、エンコーダ、トランスコーダ、ビデオオンデマンド(VOD)、プレイアウトサーバー、コンテンツデリバリーネットワーク(CDN)サーバーなどの放送およびストリーミング向けです。Infonetics Research によればその規模は 2013 年に 13.9 億米ドルで 2012 年から 2017 年に 4.1%成長すると推定されています。

お客様のサーバーで簡単に使えるプラグイン型 PCI Express カードまたはプリコンフィグされた Artesyn サーバーが入手可能です。SharpCaster ビデオアクセラレータは放送品質ビデオのための特別な機器やそのサポートインフラを必要としません。SharpCaster ソリューションは専用ビデオ処理機器と同じ設置面積と容積で提供できる上に多くのサーバーを利用できるためお客様にとってはさらに柔軟性が向上します。ソフトウェアベースの他のソリューションと比べ SharpCaster アクセラレータは密度が高くラック設置面積が小さく、そして技術面では階層型のモーション予測、利用可能モード決定、最大 80Mbps の優れたエンコード方式 (CABAC) など、多くの高品質な機能を提供します。SharpCaster カードは汎用フォームファクタを使用していますのでお客様はサーバーのアップグレードまたは変更に応じて使い続けることができます。

Infonetics Research、ブロードバンドアクセスおよびペイ TV のプリンシパルアナリストの Jeff Heynen は次のように述べました。「競争の激化とコンテンツの増大により既存の放送ビデオサービスの品質向上や、従来の放送専門ビデオ処理環境からマルチスクリ

ーンかつマルチフォーマットのビデオ配信への移行が進んでいます。この移行は世界的に急増しており、これに必要なビデオインフラの持続的な投資のタイミングに Artesyn SharpCaster アクセラレータが発表されました。多くのインフラや新旧世代の設備に対して一般的なメディア処理プラットフォームと標準的なサーバーアーキテクチャを使用できることがアピールポイントです。」

Artesyn Embedded Technologies、サーバーアクセラレーションマーケティング部長の Linsey Miller は次のように述べました。「IP およびクラウドへのシフトにより事業者は専用ハードウェアが不要になり標準サーバーをベースにした放送機器ソリューションをますます好むようになっていきます。Artesyn SharpCaster ビデオトランスコーダは複数フォーマットと複数エンドポイントをサポートできるトランスコーディングエンジンの需要増大に対応しています。従来型およびマルチスクリーンのマルチプラットフォーム、より高い解像度で大規模配信に対応するチャンネル密度と機能を提供します。ビジネスケースも無視できません。何十萬米ドルものコストや何か月もの開発期間が節約されます。

[Artesyn ホワイトペーパー](#)では放送設備ベンダがソフトウェアベースのソリューションのイノベーションによって利用可能なリソースの使用を向上できるようにするコストモデルと放送設備の変化を説明しています。

実績あるトランスコードのメディア処理シリコン Magnum D7 Pro、トランスコーディングおよびエンコーディングのライブラリを使用して一枚の Artesyn SharpCaster アクセラレータカードは最大 8x HD チャンネルまたは 16x 720p ABR マルチスクリーンチャンネルをサポートできます。共通ハードウェアベースを使用して、コンテンツ生成から製作や、大企業または集合住宅(MDU)への配信まで、放送ネットワーク全体の複数アプリケーションに対応するようにソリューションをソフトウェアで構成できます。構成には、リニア放送、複数デバイス用のアダプティブビットレートストリーミングのためのトランスコーディング、高画質および標準画質のビデオおよびオーディオエンコーディングがあります。

Artesyn SharpCaster アクセラレータは、長さ半分、高さ 1 つ分の PCI Express カードで、1U および 2U 標準サーバーで利用可能です。PCI Express とオプションの SDI 入力コネクタへのインターフェースのある Artesyn SharpCaster アクセラレータはベースバンドビデオとストリーム伝送の両方にアクセス可能です。

*出典:Broadcast and Streaming Video Equipment and Pay TV Subscribers Biannual Worldwide and Regional Market Size and Forecasts:第 2 版。2013 年 11 月 18 日。Infonetics Research, Inc.

Artesyn Embedded Technologies について

Artesyn Embedded Technologies は、通信、コンピューティング、医療、航空宇宙、工業などの各種業界向け高信頼性電源と組み込みコンピューティングソリューションの設計と製造で世界をリードしている企業です。40 年以上にわたって Artesyn は、コスト効果の高い先進ネットワークコンピューティングおよび電力変換器ソリューションにより、お客様の開発期間短縮やリスク軽減を支援し、信頼され続けてきました。Artesyn の本社は米国にあり、9か所の COE (中核研究拠点)、5 か所のワールドクラスの製造工場、世界各国でのグローバルなセールス&サポート拠点などを有し、世界各国で 20,000 人以上の従業員が働いています。

Artesyn Embedded Technologies, Artesyn, SharpCaster および Artesyn Embedded Technologies のロゴは Artesyn Embedded Technologies の商標とサービスマークです。他のすべての製品名およびサービス名は、それぞれの所有者の資産です。© 2014 Artesyn Embedded Technologies.

メディアお問い合わせ先:

Alice Hui

+852 2176 3548

Alice.Hui@Artesyn.com